

戦争体験を語り継ぐ次世代継承事業－平和への祈り－について

神奈川県では、戦争の記憶を風化させないため、戦争を体験された方々を「語り部」として、学校や地域（子ども会、PTA、町内会等）の要請に応じて派遣しています。

「語り部」それぞれの体験や平和への思いを、次世代へ語り継ぐことを目的としています。

戦後80年を迎え語り部が減少する中、語り部の記憶や思いを未来へ継承するため、デジタル技術を活用した対話型のAI語り部システムを導入しました。

開館中ご利用いただけますので、ぜひ語り部の体験談を視聴し、対話体験していただければ幸いです。

【語り部の内容について 2名】

○語り部の撮影に協力して下さった方

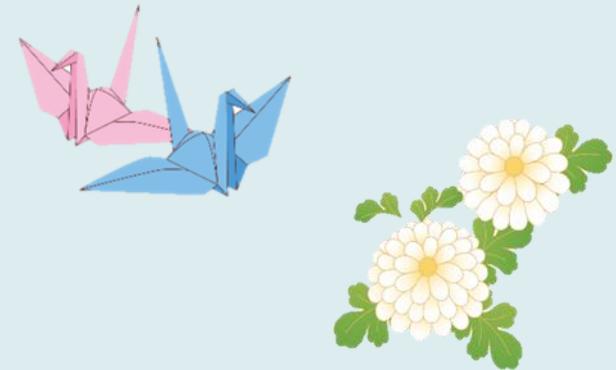
西岡 洋（にしおか ひろし）様（長崎での被爆体験）

森 保（もり たもつ）様（横浜大空襲を受けた体験）

○体験談所要時間・質問内容

それぞれ約30～40分

約100～130問の質問に対応（詳細は質問リストをご覧ください）



このお知らせに関するお問い合わせ先
神奈川県福祉子どもみらい局
福祉部生活援護課 援護グループ
電話 045-210-4907